

新たな路面公共交通システム SRT(Smart Roadway Transit) 「名駅－名城系統の運行」について

資料4

名古屋市住宅都市局交通事業推進課(令和8年6月)



1. SRTについて

これまでの経緯、SRTが目指すこと

2. SRT「名駅－名城系統」の運行に向けて

2-1.事業概要

運行開始予定日

運行ルート・停留所

運行ダイヤ

車両

2-2.運行開始時の停留所の整備状況

3. その他

SRT「名駅－栄系統」:乗降待合空間整備 完了報告

平成31年1月「新たな路面公共交通システムの実現をめざして（SRT構想）」

名古屋の都心部における**回遊性の向上**や**賑わいの拡大**を図るため、
新たな路面公共交通システム **SRT** の導入を進めます



➤ **S**mart **R**oadway **T**ransitの略で、従来のLRTやBRTの優れた点を取り入れて発展させた新しい都市の交通システム

➤ 道路空間の賑わいづくりと一体的に整備し、魅力あるまちをシームレスにつないでストレスフリーな移動を提供することで都心の回遊性が向上

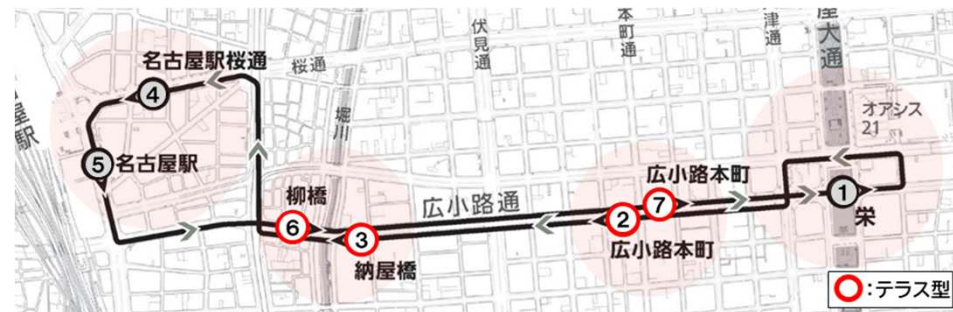


1. これまでの経緯（名古屋交通計画2030）

SRTの導入効果を最大限に発揮することを目指し、課題解決に必要な検証を行いながら段階的に導入を推進

当初運行時（令和7年度）

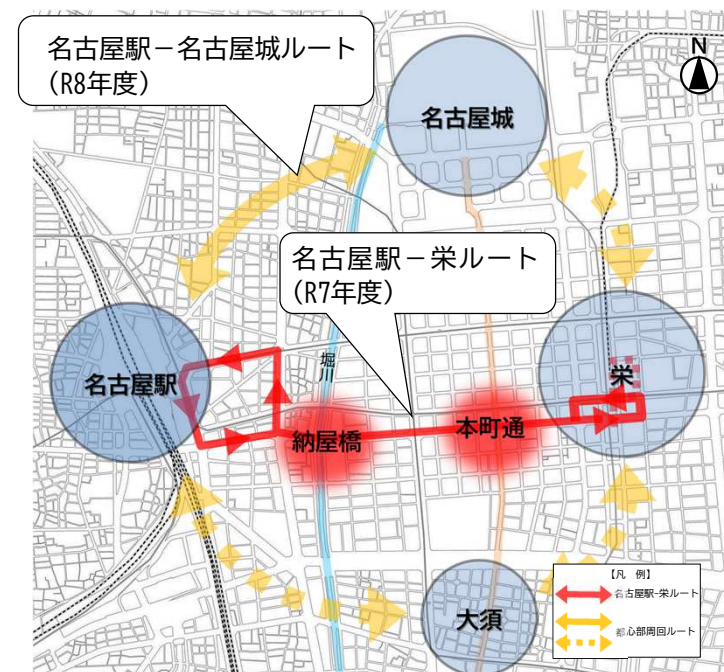
- 都心部の中でも大きな拠点である、**名古屋駅と栄を結ぶルート**から導入
- 周辺で大型の開発が進み、沿道に店舗などが集積している**広小路通**において運行
- 外観のシンボル性や車内の快適性を備えた**連節バス**を運行
- 停車車両等の影響を受けにくく、賑わいの拡大につながる**テラス型の乗降・待合空間**を整備
- デジタルサイネージ・ウェブサイト・MaaSアプリでリアルタイムの走行位置の表示を始め、各種情報発信を行う**Smart機能**の整備



- **令和8年2月13日運行開始**
- 当初運行は連節バス1両を導入、金土日月＋祝日の週4日程度の運行
- 現金、交通系IC（マナカードシステム）に加え、タッチ決済、QRによるデジタルチケットを導入

アジア大会開催時（令和8年度）

- アジア・アジアパラ競技大会は、名古屋の魅力を国内外に発信する絶好の機会であることから、「周回ルート」の一部として**名古屋駅－名古屋城**で運行開始



令和9年度

- 先行したルートの効果や課題を検証し、**最適な都心部周回ルート**の形を目指す

1. SRTが目指すこと

SRTは単に移動手段ではなく、従来のバスにはない、
移動価値の提供 や **まちと人の距離を近づける** 特徴をもつ「まちづくりの装置」

SRTの特徴 ① : 移動価値の提供

移動そのものを楽しむ、まちをひとつのコンテンツとして楽しむことができる
魅力的な仕掛けを搭載。新しい移動の価値を創出する。

乗ってみたい！ 移動も含めた魅力



SRTの特徴 ② : まちと人の距離を近づける

場所と場所だけでなく、人や魅力などさまざまなまちの情報をつなぐ仲介役として、人とまちとの距離を近づける。SRTがきっかけとなり、まちを育てていく。



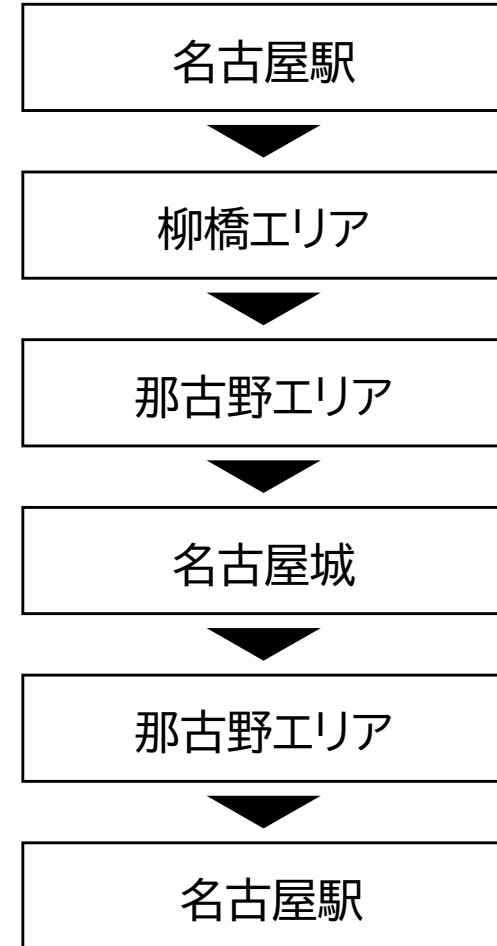
R8.2.17協議会資料

名駅-名城系統の考え方・目的

- 名古屋駅と名古屋城を結ぶ系統
- 「柳橋エリア」と「那古野エリア」に停車し、**各地区の賑わいの拡大・回遊性向上を目的とする系統**

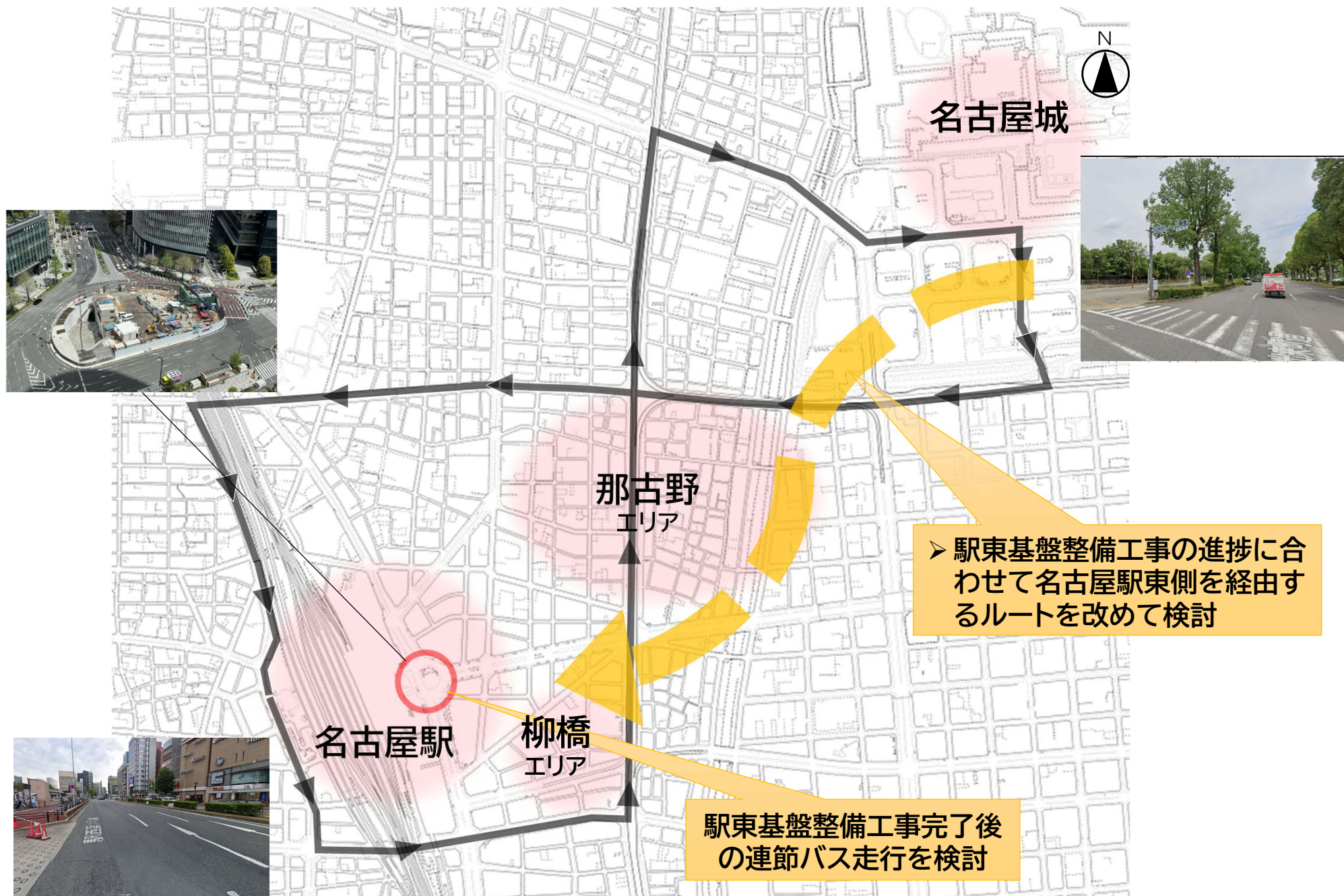


想定停車箇所



: 停車想定エリア

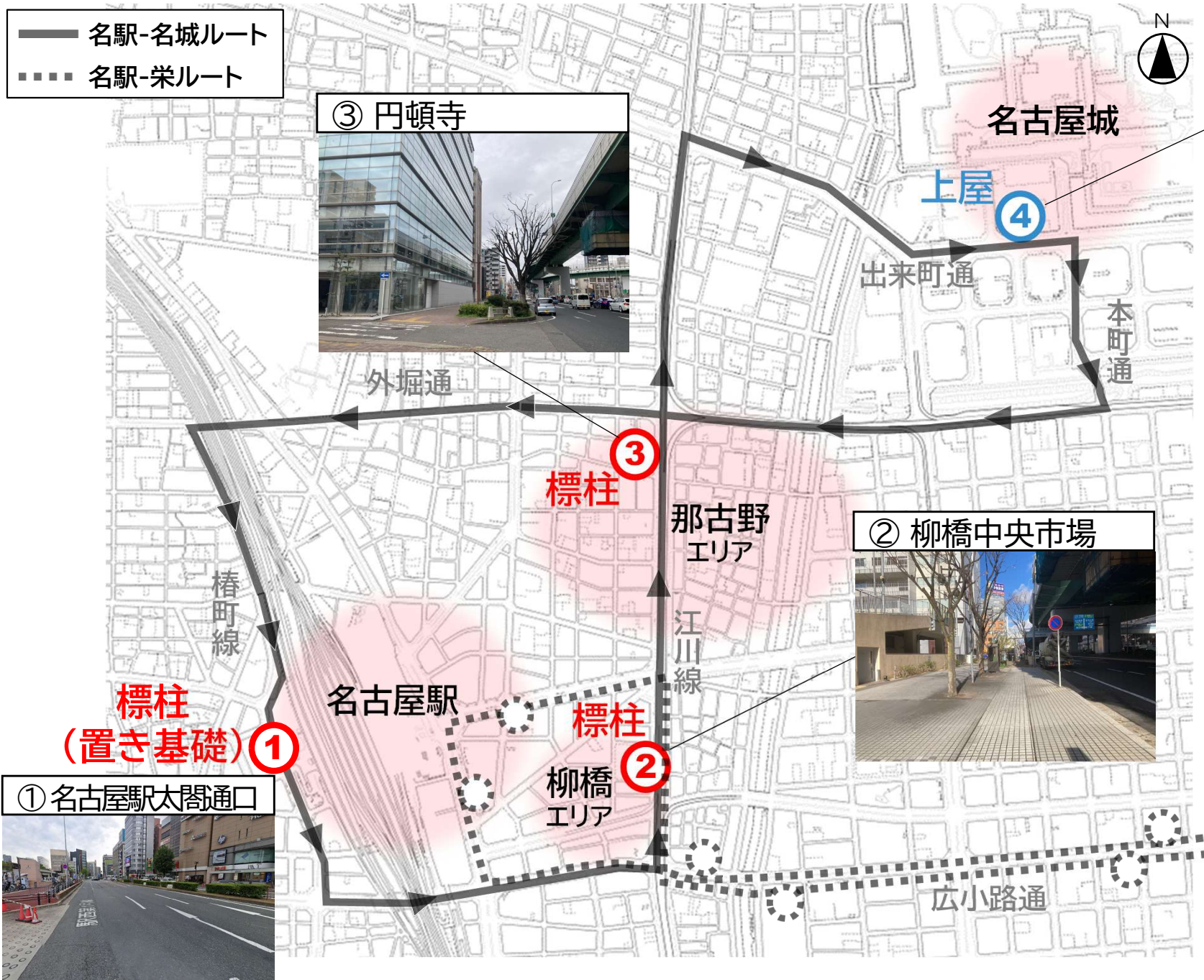
2-1.SRT「名駅－名城系統」：運行開始当初ルートについて



■事業概要

事業主体	名古屋市(住宅都市局)
運行事業者	名鉄バス株式会社へ運行業務委託予定
運行形態	一般乗合旅客自動車運送事業(道路運送法第4条)
営業所	名鉄バス名古屋中央営業所(名古屋市中川区清船町)
主な導入目的	名古屋都心部の回遊行動を促進、賑わいの拡大
運行開始予定日	令和8年9月11日
運行ルート、停車箇所	名古屋駅－名古屋城間において4箇所にて停車し、主に江川線・外堀通を運行
運行距離	7.1km
運行時間帯、頻度	金土日月+祝日の週4日程度、8時台から17時台で毎時1本程度
車両	連節バス1両(定員112名)
運賃	大人210円、小人100円 ※障害者手帳等割引、敬老パス、福祉特別乗車券制度は運行事業者制度に準じる
支払(決済)方法	現金、交通系IC(manaカードシステム)、(クレジットカード等による)タッチ決済
運賃の割引 (栄・名城系統共通)	・タッチ決済による一日当たりの利用上限額(大人500円)設定 ・MaaSアプリ「CentX」によるデジタルチケットの販売(事前決済、QR乗車) ▶SRT単独の一日乗車券(大人500円) ▶堀川クルーズ等とのセット券

2-1.SRT「名駅－名城系統」：当初運行ルート・停留所



- 停留所空間
- ①②③: SRT専用
 - ④: メーグル・SRT共用

金土日月・祝 8時～17時台 運行

- ・柳橋中央市場の停車は10時半以降
- ・名駅－栄系統も柳橋中央市場に停車
- ・1時間間隔のパターンダイヤ



便数	① 名古屋駅 太閤通口	② 柳橋中央市場	③ 円頓寺	④ 名古屋城	① 名古屋駅 太閤通口
1便	8:29	→	→	8:44 (8:54)	8:57 (9:18)
2便	9:39	→	→	9:54 (10:04)	10:07 (10:28)
3便	10:39	(10:49)	10:52	10:57 (11:07)	11:10 (11:31)
4便	11:39	(11:49)	11:52	11:57 (12:07)	12:10 (12:31)
5便	12:39	(12:49)	12:52	12:57 (13:07)	13:10 (13:31)
6便	13:39	(13:49)	13:52	13:57 (14:07)	14:10 (14:31)
7便	14:39	(14:49)	14:52	14:57 (15:07)	15:10 (15:31)
8便	15:39	(15:49)	15:52	15:57 (16:07)	16:10 (16:31)
9便	16:39	(16:49)	16:52	16:57 (17:07)	17:10 (17:31)

※括弧は到着時刻

アジア・アジアパラ競技大会時は大会仕様のラッピング車両で運行

※ アジア競技大会R8.9.19～10.4

アジアパラ競技大会R8.10.18～10.24

➤ 側面にラッピング、後方に「Aichi-Nagoya2026」のロゴを施工

ベース車両(外装)



(内装)

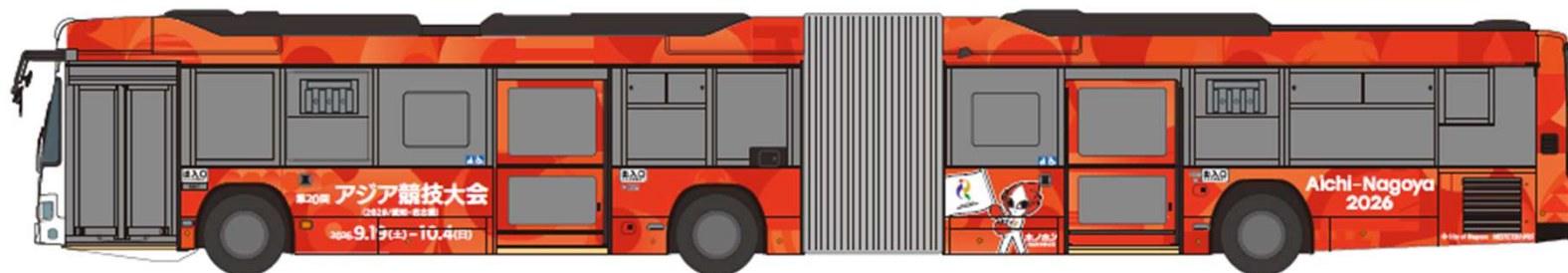
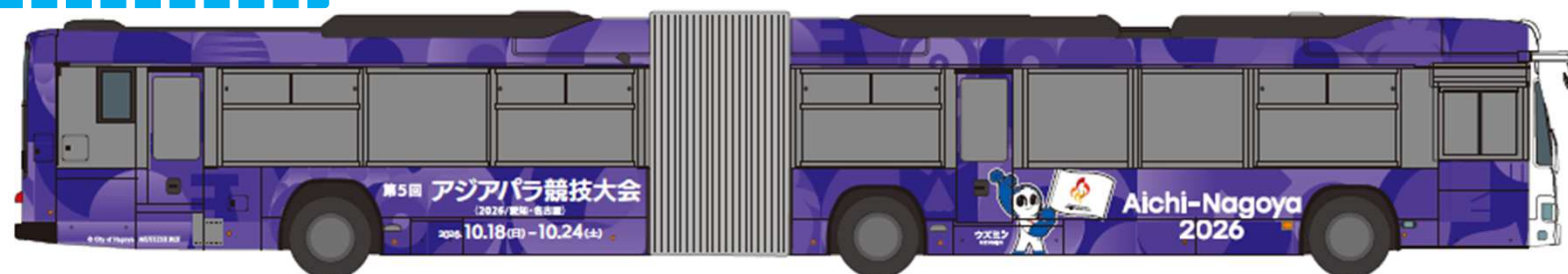


大会期間は、内装はベース車両のまま、大会PRラッピング車両で運行

大会期間後はPRラッピングを外し、ベース車両の状態で行

来年春頃にSRT仕様の車両(次ページ)に入れ替え、運行

ラッピングイメージ



■ 車両スペック (メーカー別)

	SRT-001	SRT-002(案)
		
製 造	ダイムラーバス	日野自動車
動力源	ディーゼル	ディーゼルHV
定 員	122名 (改造前123名)	105名 (改造前112名)
全 長	18.125 m	17.99 m
全 幅	2.55 m	2.49 m
全 高	3.12 m	3.26 m
総重量	24.24 t	24.35 t



ハイブリッド車は特性上バッテリーが重く、重量の面で定員の制約が大きい

■ 車両デザイン案 (エクステリア)

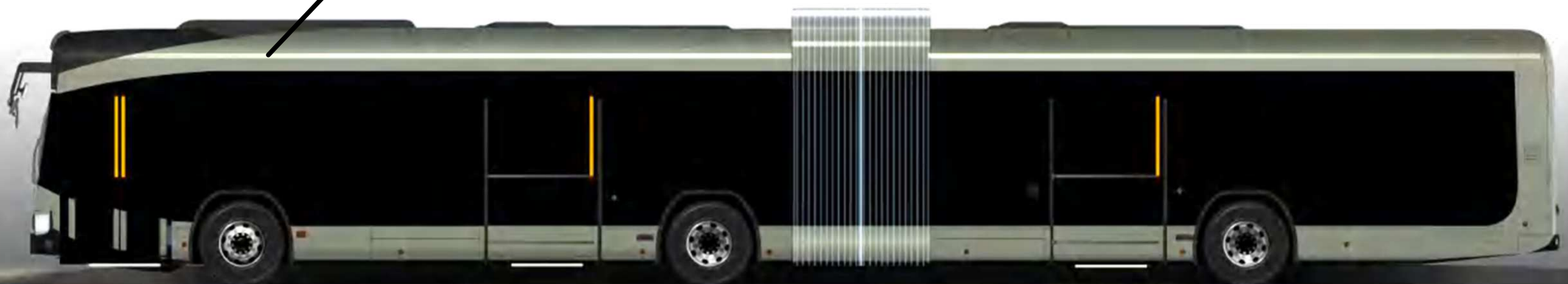
Total Design - Exterior

車体に映しこまれるまちや光の移ろいで
風景を引き立てまちなみと調和するデザイン

共通デザイン例

SRT-002

- ① 車両の長さ感を強調したエアロ
まちの構造物や樹木と調和のとれたカラーリング



※タイヤスパッツは不可

SRT-001

- ② 名古屋の新しい夜の風景をつくる車外照明



■ 車両デザイン案 (インテリア)

Total Design - Interior

車窓からまちを身近に感じて移動を楽しむ
都心の洗練性と開放感が調和するデザイン

SRT-002

- ③ 昼間は車内を開放的に
夜間は上質な空間を演出する間接照明



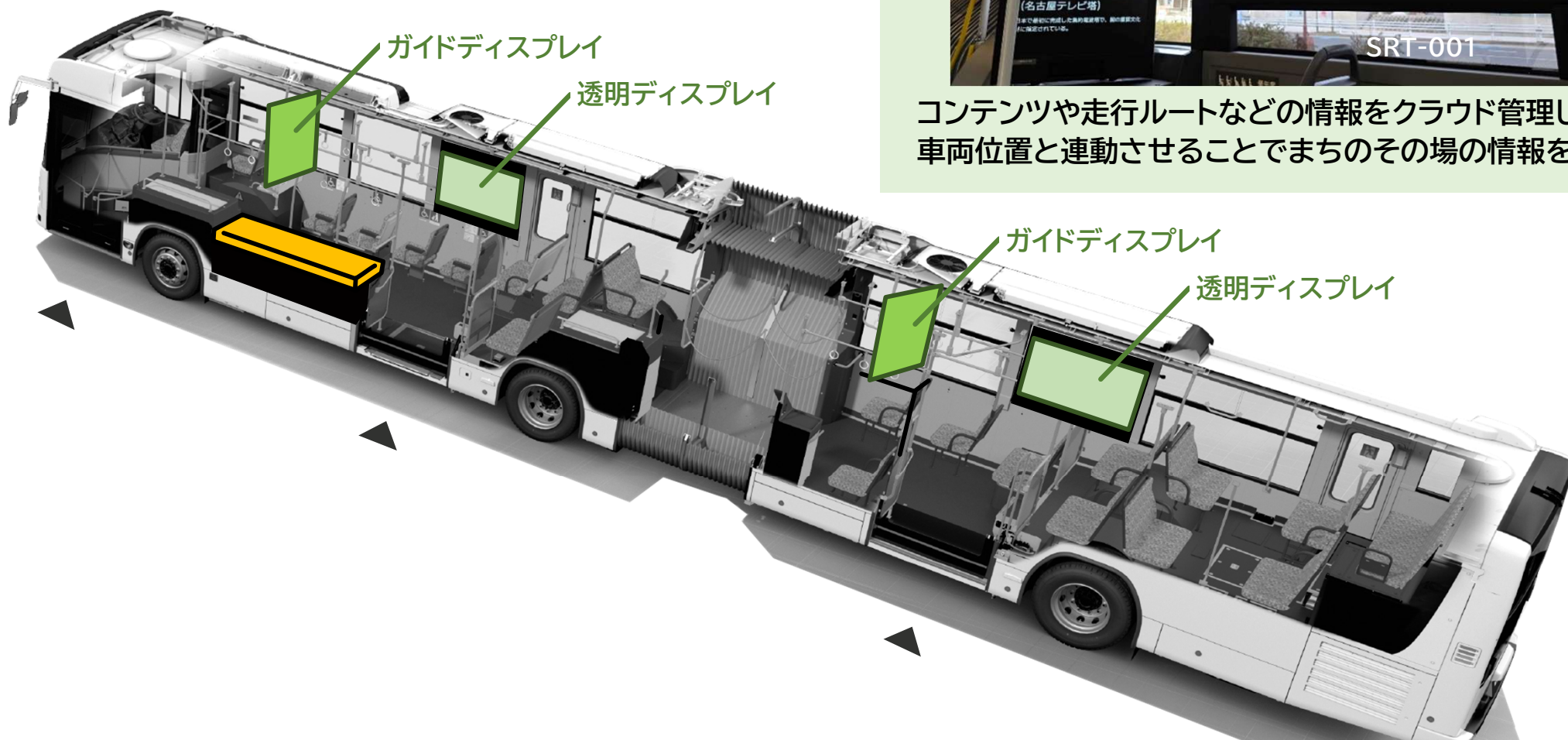
- ④ まちの移り変わりを楽しめるよう
視線を車外へ誘導するカウンター

SRT-001



- ⑤ 木漏れ日溢れるまちの景色をイメージした上質なレザー

MOOX設置案 (SRT-002)



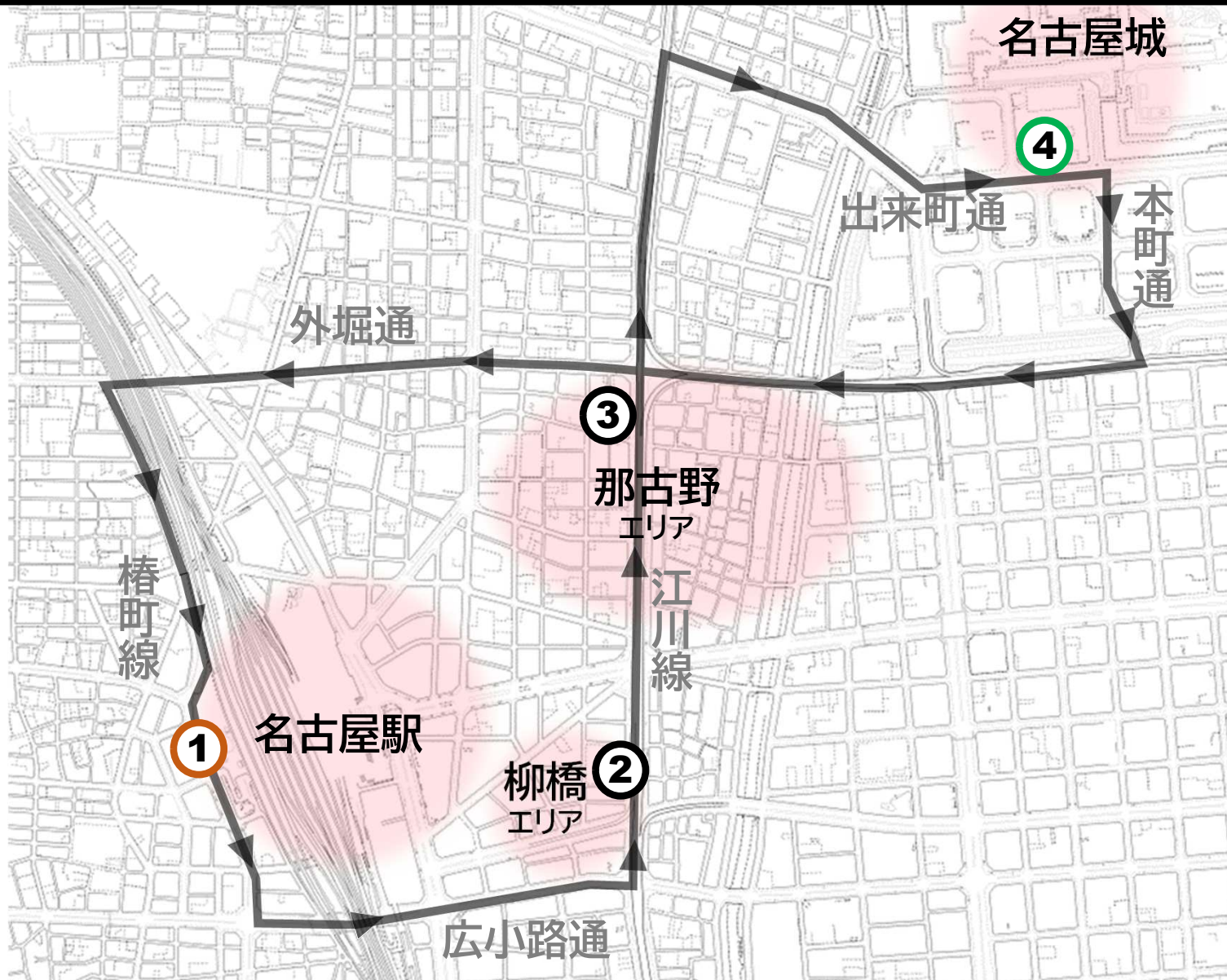
【MOOX-RIDE】(トヨタ紡織)



コンテンツや走行ルートなどの情報をクラウド管理し
車両位置と連動させることでまちのその場の情報を紹介

2-2. 運行開始時の停留所の状況

- ①は、アジア・アジアパラ競技大会後の当面の間はJRロータリーに停留所を移設して共用
- ④は、停留所整備工事の進捗状況により運行開始後当面の間は臨時停留所にて運行



① 名古屋駅太閤通口

② 柳橋中央市場

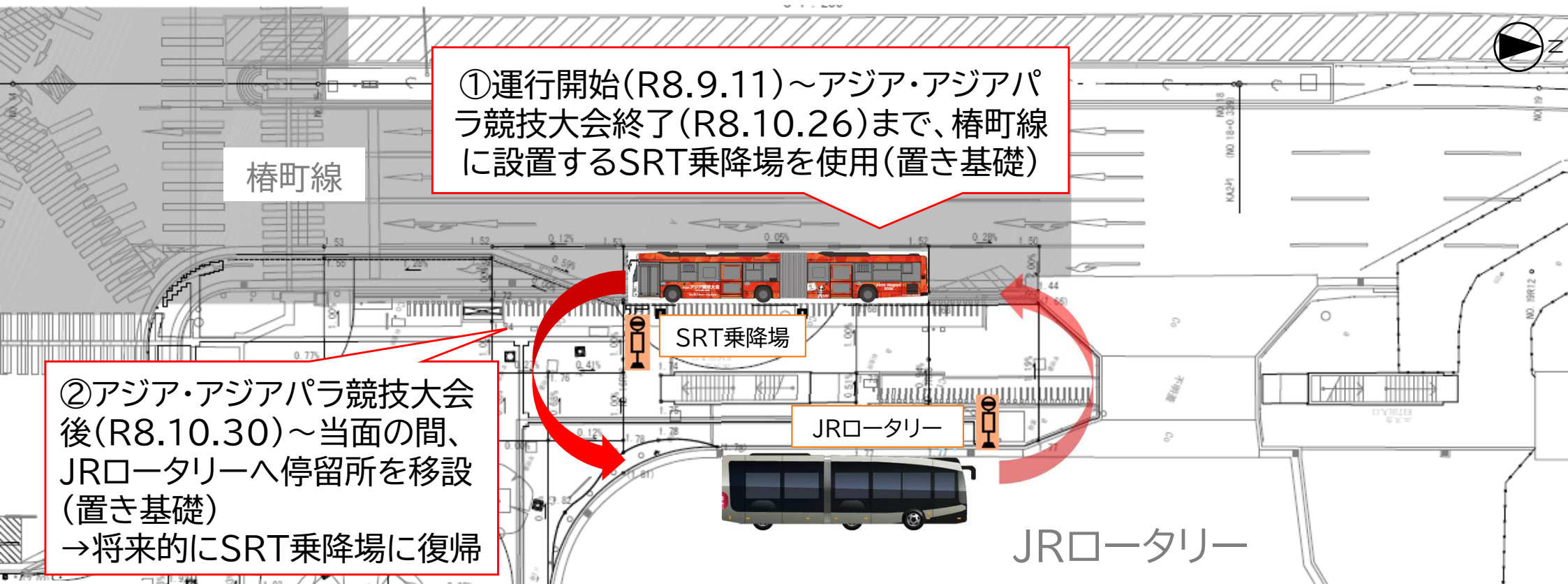
③ 円頓寺

④ 名古屋城

① 名古屋駅太閤通口

1周7.1km

2-2. 運行開始時の停留所の状況：①名古屋駅太閤通口



名古屋駅
太閤通口

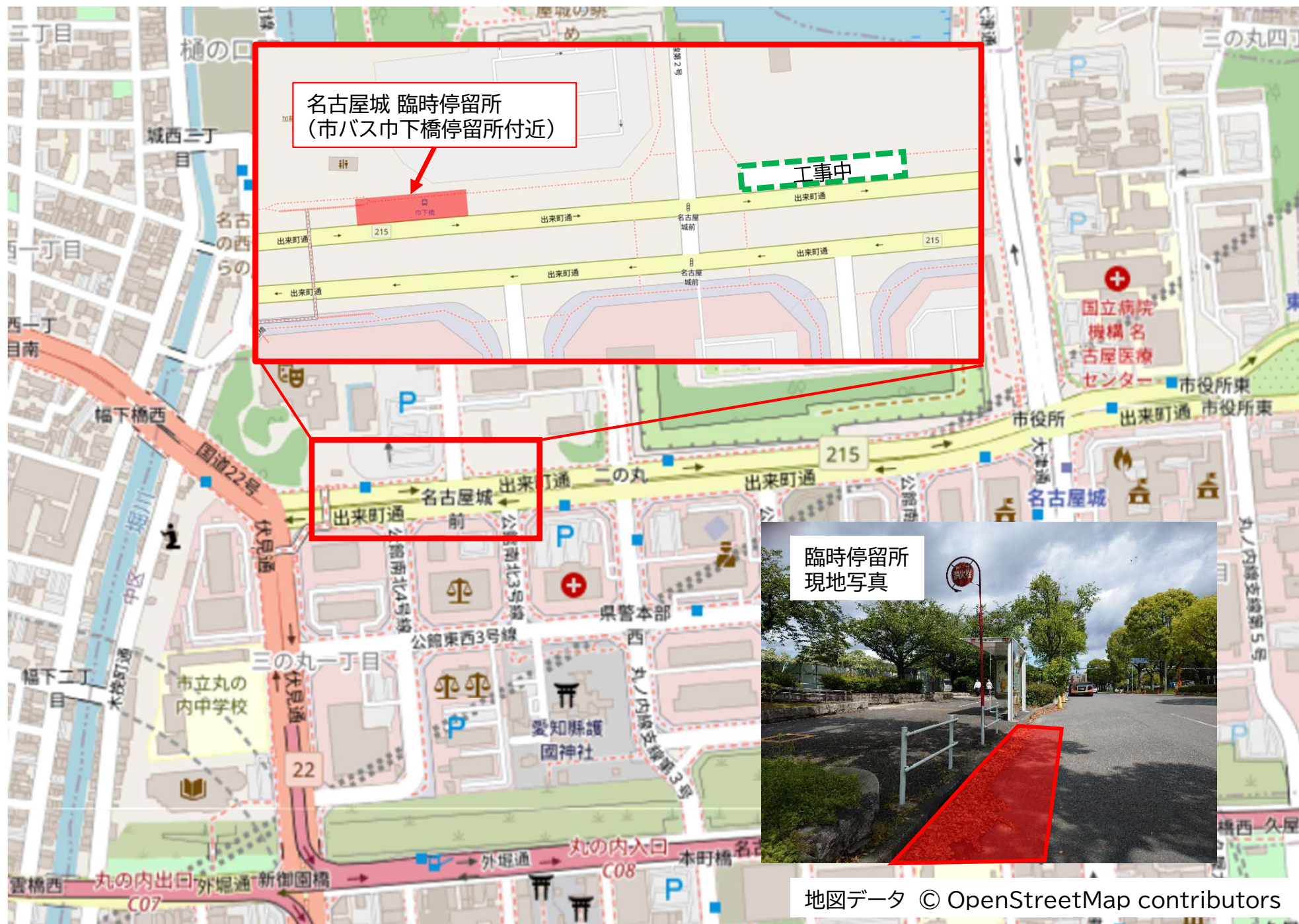
SRT乗降場(樺町線)
現地写真



JRロータリー
現地写真



2-2. 運行開始時の停留所の状況：④名古屋城 臨時停留所



3.SRT「名駅－栄系統」:乗降待合空間整備 完成状況 (①～③)

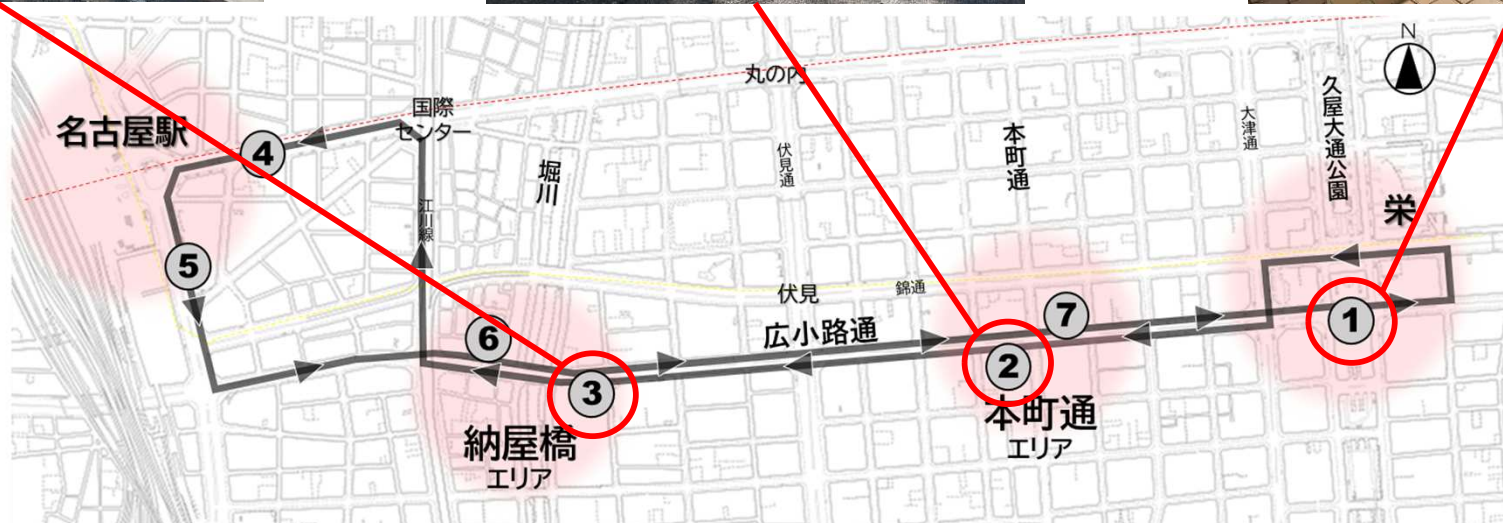
③ 納屋橋



② 広小路本町(西行き)



① 栄





⑦ 広小路本町(東行き)



テラス型停留所(4か所)



デジタルサイネージ



標柱タイプ(3か所)



上屋タイプ(4か所)

